

淀川右岸（東淀川区中・西部）歴史散歩

《かつての淀川澪筋と旧跡を探る》そのⅡ

・案内人：﨑谷久義（淀川管内河川レンジャー）

5月18日(日)　１３時２０分～１６時００分

（東淀川区役所前に集合）募集人数：２５名 /参加費：無 料



【コース】

東淀川区役所→和合橋跡（旧亀岡街道沿）・増島橋→東淡路公園（溜池跡）→淡路橋跡・新庄小橋→中島大水道 新太郎松樋碑→（国次抽水場）→須賀神社跡・旧参道と御旅所→崇禅寺・中島惣社→阪急 崇禅寺駅→（柴島浄水場）→柴島駅で解散。

＊歩行距離は、６ｷﾛﾒｰﾄﾙ 余りになります。

〈 写真上：中島大水道 新太郎松樋碑　写真下：現在の長柄橋橋梁に設置の古今集歌碑 〉

「一望千里、五穀豊穣の地」と、かつて言われた ――――

淀川下流域右岸 東淀川区の地勢は新淀川と神崎川に挟まれた長方形の底質地であって、かつてから川の豊かな恵みを得るのと引き換えに、度重なる水難を被ることが避けられない地域でした。

往古の難波八十島が時代推移とともに、河川氾濫を繰り返す都度、流域変動させながら地形を成生しました。そして土地に暮らす者は、川との共生に休みない工夫と汗を強いられてきました。近年は治水工事の努力で漸く災害から免れたかの状況に至りましたが、自然はあなどれません。

地域一帯の古くは中島大水道や農業用水路など、多くの水路が縦横に流れていました。今では埋め立てられ、その姿を見ることが出来ません。そして水災害を回避努力してきた市井の人々の暮らし振りを伺う術も無くなってきました。

今回の《澪筋と旧跡を探る》歴史散歩は、３月催しで好評だった東淀川区中・東部地域めぐりの続編として中・西部地区を散策します。かつて水域が今は宅地や公園、道路、鉄道に代わっていることの確認。また当地に残る旧家や神社仏閣の佇まいから窺える、水防の痕跡を検証します。

今後にも免れない災害について、普段の気配りが減災の一助となることを願って企画しました。

対象:普段から地域ウオーキングに勤しんでいる人。淀川と町の歴史に興味ある人。防災に関心が深い方。新たな発見に出あえる可能性があるチャンスです。

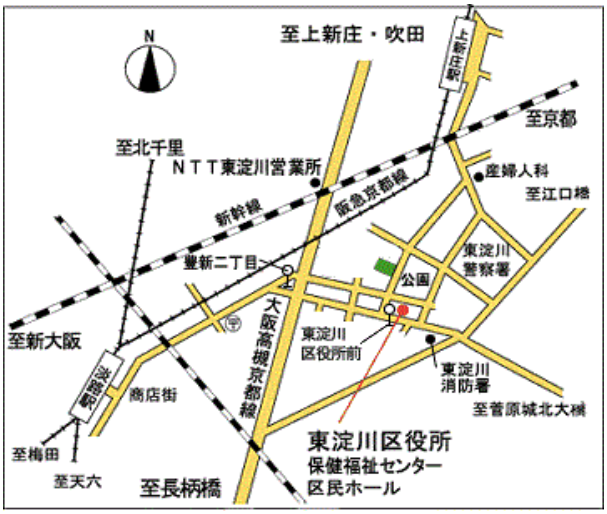
主催＝淀川管内河川レンジャー　支援＝国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所　　協力＝ｺﾐｭﾆﾃｨｽﾎﾟｯﾄ東淀川

＊申し込み、問合せは FAX・メール もしくは電話でご通知ください。

淀川右岸（東淀川区 中・西部）歴史散歩

《かつての淀川澪筋と旧跡を探る》そのⅡ

■ 集合場所（東淀川区役所＝大阪市東淀川区豊新２－１－４）



＊お問い合わせ先

○ 淀川管内河川レンジャー（担当=崎谷） E-mail ：honjyo3tyome@yahoo.co.jp Tel ： 090-2285-2837

○ コミュニティスポット東淀川（担当=北川）E-mail ：supot@higashiyodogawa.net Tel & Fax ：06-7494-9064

＊お申込み先 Fax:06-7494-9064 [コミュニティスポット東淀川] まで送信ください。

参 加 申 し 込 み 書

淀川右岸（東淀川区中・西部）歴史散歩《かつての淀川澪筋と旧跡を探る》そのⅡ を申込みます

（ ふりがな ）

氏　　名 ：　　他（　　名）

連絡先住所 ： 〒　　電話 ：

河川レンジャーとは

住民と行政が一緒になって、淀川を守り育てていくことを目指して、淀川・宇治川・桂川・木津川をフィールドに、川に関するさまざまな活動を行っています。

活動を通じて地域のみなさんに淀川のファンになってもらい、これからの川づくりを一緒に考えていけるよう呼びかけています。 川に目を向けてもらい関心をもってもらう活動を、小・中学校、区役所、消防署、水防団などと連携して行っています。

主催＝淀川管内河川レンジャー 支援＝国土交通省近畿地方整備局 淀川河川事務所 協力＝ｺﾐｭﾆﾃｨｽﾎﾟｯﾄ東淀川